令和７年（2025 年）６月那覇市議会定例会

予算決算常任委員会　総括質疑

令和７年６月 20 日(金)

質疑時間：３分×会派人数（答弁を除く）

順位	氏　　名 （会 派 名）	議案番号・件名	発　言　要　旨
1	我 如 古　一 郎 （日 本 共 産 党）	議 案 第 80 号 令和７年度那覇市一般会計補正予算（第３号）	（１）　我が党が行ったアンケート調査では、「１年前より生活が悪くなった」、「ゆとりがない」が 56.2%、「生活が大変・助けてほしい」が 15.8%。合わせて 72%の市民が悲鳴を上げている。「育ち盛りの子供が３人いる家庭です。お米が高すぎてお腹いっぱい食べさせられません。主食がお米でない国に生まれたかったです。」、「物価が高く、１日１食しか食べていません。」など、多くの生活困窮の声が充満している。この声に対する見解を問う （２）　那覇市の消費者物価指数の状況を問う （３）　４月１日、日本共産党市議団は、「深刻な物価高騰から市民の命と暮らし、営業を守るために、補正予算の迅速な編成と、国への要望を求める」申し入れを行った。特に①全世帯と子ども食堂にお米券の配布、②光熱水費の減免、③国保税を１世帯１万円減税、④困窮世帯への家賃の補助など、市長へ行った要請に対する見解を問う （４）　全国の自治体のお米券配布など、物価対策の状況を問う （５）　新たな補正予算の内容を問う

順位	氏　　名 （会 派 名）	議案番号・件名	発　言　要　旨
			（６）　令和７年度那覇市物価高騰対応生活応援事業（高齢者向け）の、お米券の配布を受ける対象者は、高齢者全体の何％か （７）　生活苦は高齢者だけではない。すべての世帯に対象を広げるべきである。見解を問う （８）　令和７年度那覇市物価高騰対応生活応援事業（児童扶養手当受給者向け）の支給を受ける子どもの数は、全体の何％か
			【答弁を求める者】 副市長、関係部長